

平成 29 年 3 月 9 日  
商 工 中 金

**商工中金が三重県、三重県中小企業団体中央会、県内地域金融機関と協調して、  
松阪クラスターの事業化をサポート！  
～航空機部品生産協同組合の工場整備に対して地域金融機関と協調融資～**

商工中金は、各地域の地方公共団体や関係機関等と連携しながら、「地域経済の活性化」や「地域雇用の創造」に貢献する中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（津支店）は、航空機部品生産協同組合（所在地：三重県松阪市、代表理事：加藤 隆司氏）に対し、三重県、三重県中小企業団体中央会と連携して航空機部品の共同工場の整備計画をサポートし、百五銀行、三重銀行、第三銀行と協調して三重県による高度化資金貸付（中小企業基盤整備機構の制度）までのつなぎ資金の一部を融資しました。

同組合に対して、高度化資金と協調した長期設備資金の融資も予定しています。

航空機部品生産協同組合は、航空機部品生産に携わってきた組合員 10 社により、平成 27 年 4 月に設立された事業協同組合です。航空機部品は、作業工程毎に複数の下請企業と発注者の間で部品が行き来しながら完成させていくこと（いわゆるノコギリ型発注）が一般的ですが、本事業は、中小企業が同一建屋（共同工場）に集結し、自社工程以外を他社と協業・補完しつつ、自動車産業の生産管理や I o T 等を活用した生産手法等を活用することにより、航空機部品の高効率一貫生産体制の実現を目指すものです。

協同組合による航空機部品製造の産業クラスター形成は過去に例が無く、『松阪クラスター』として注目されています。

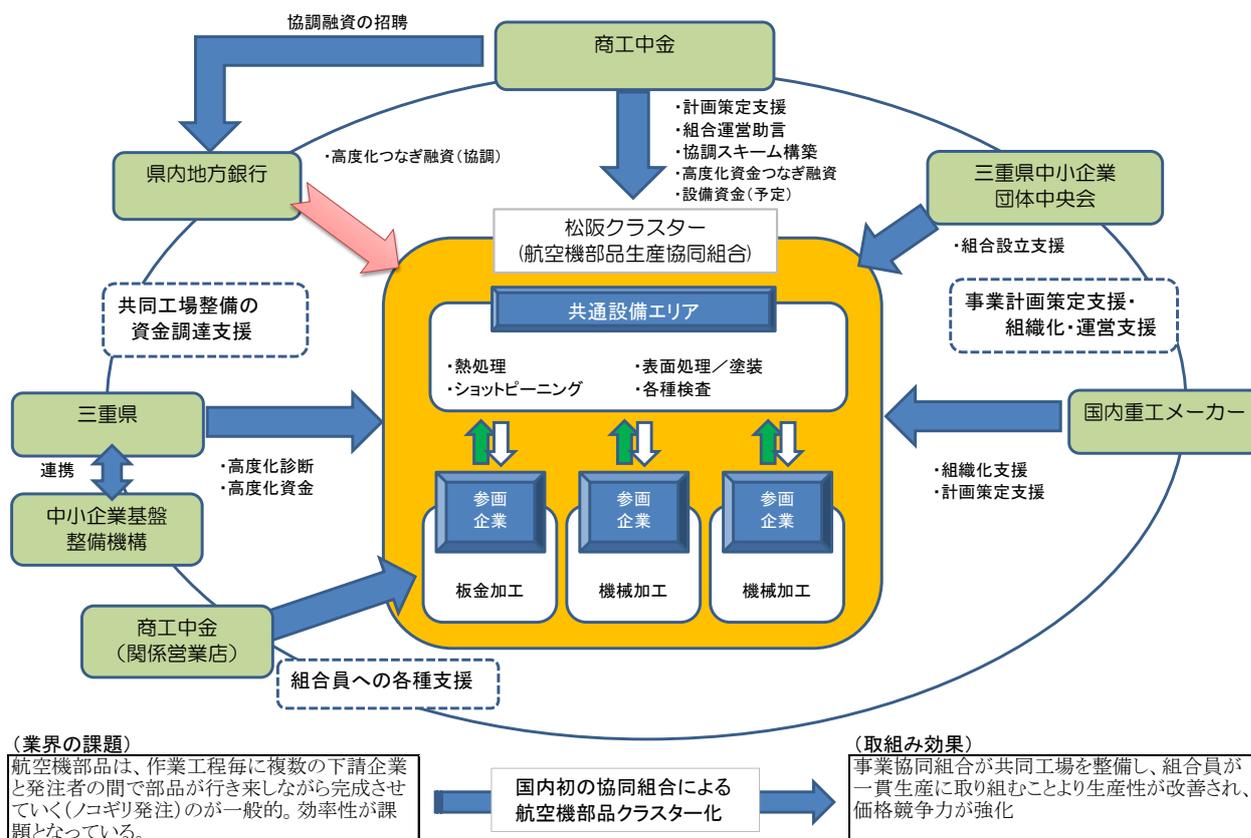
商工中金は、航空分野を産業振興の柱に掲げる三重県や三重県中小企業団体中央会と連携しながら、事業計画の策定や事業協同組合の設立・運営助言等をサポートしつつ、資金調達面についても県内の地域金融機関 3 行を招聘する等、組合の事業化をバックアップし、このほど共同工場が竣工する運びとなったものです。

これからも商工中金は、公的金融機関で唯一のフルバンキング機能を有する機関として、地方公共団体や関係機関等と連携しながら、地域経済の活性化に貢献してまいります。

### 【航空機部品生産協同組合の概要】

所在地	三重県松阪市広陽町 22	出資金	4千万円
代表者	加藤 隆司	組合員数	10社 (平成 29 年 2 月末現在)
主な事業	工場施設設置及び維持管理等	設立	平成 27 年 4 月

### 【松阪クラスタの支援体制図】



### 【高度化資金貸付制度】

中小企業者が共同して経営体質の改善、環境変化への対応を図るために工場団地・卸団地、ショッピングセンターなどを建設する事業や第三セクター・商工会などが地域の中小企業者を支援する事業に対して、資金面から支援する独立行政法人中小企業基盤整備機構の制度。各都道府県が同制度の窓口となり対応している。